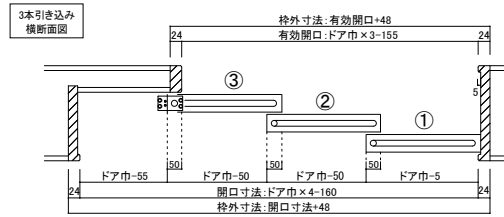
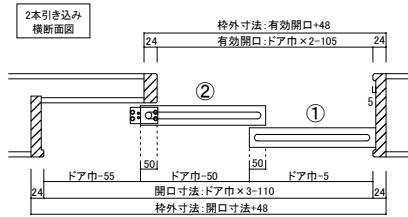
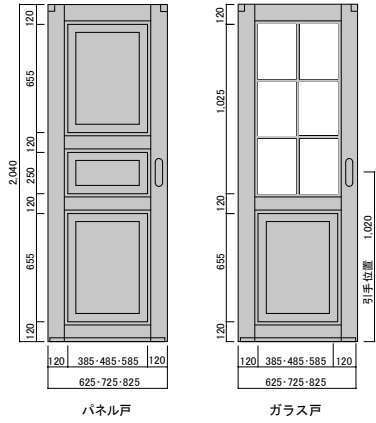
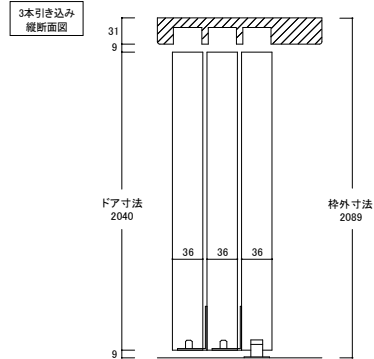
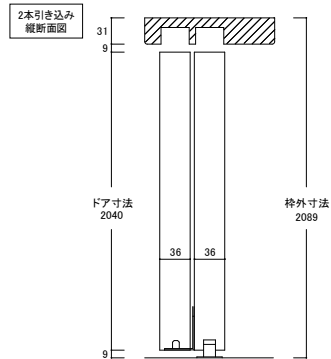


○姿図・納まり図



※上枠はすべてBioバインドアサイズ825mm用にセットしています。
625・725mm用は現場にてカットしてください。
また、ドアの重なりが標準納まりでは50mmとなっています。
50mm以上重なる場合もカットしてください。



2本引き込み戸	本体寸法		枠外寸法		有効開口
	W	H	W	H	W
625	625	2040	1813	2089	1145
725	725	2040	2113	2089	1345
825	825	2040	2413	2089	1545

3本引き込み戸	本体寸法		枠外寸法		有効開口
	W	H	W	H	W
625	625	2040	2388	2089	1720
725	725	2040	2788	2089	2020
825	825	2040	3188	2089	2320

～Bioパイン～

2本・3本引き込み戸施工説明書

施工前に必ずこの施工説明書をお読み下さい。

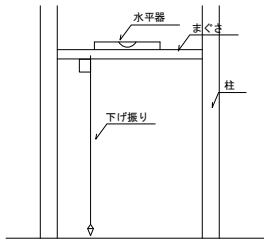
Bioパイン2本・3本引き込み戸施工説明書

この度は、Bioパインドアを採用いただきまして誠にありがとうございます。
 ドアは、水平・垂直・ねじれ等により、完成時に支障をきたす恐れがございますので
 施工前には必ずこの施工説明書をよくお読みいただき、ご理解の上、施工して下さい。

○施工手順

①開口部の調整

下げ振り・水平器で柱・まぐさの水平、垂直、ねじれなどがないか確認の上調整して下さい。

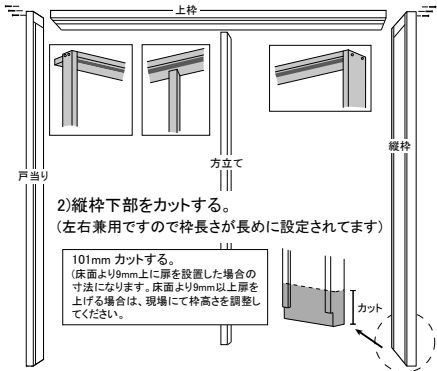


☆重要

上枠の下地をしっかり施して下さい。

②枠の組立

1)上枠をドア中に合わせる。
 上枠はすべてドアサイズ825mm用にセットしています。
 625・725mm用は現場にてカットして下さい。
 また、ドアの重なりが標準納まりでは50mmとなっています。
 50mm以上重ねる場合もカットして下さい。



3)上枠と縦枠を付属ビスで固定して下さい。

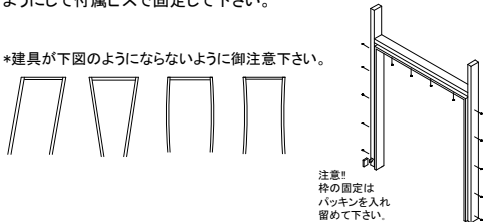
ご注意

- ・下穴処理をせず組立の場合、枠が割れる可能性があります。
- ・組立は平らな場所で行って下さい。

③枠の取付

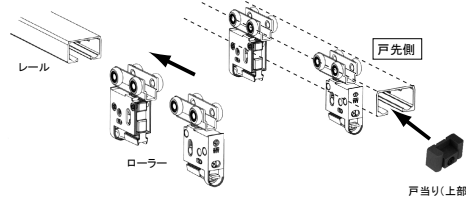
・柱・まぐさとドア枠との隙間に乾燥したパッキン材をかませ、垂直を確認します。そして、水平・ねじれの無いよう、枠内寸法が狂わないようにして付属ビスで固定して下さい。

※建具が下図のようにならないように御注意下さい。



④金物類の取付・吊込み

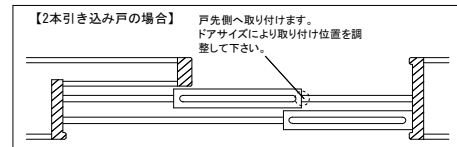
- 1)ローラー本体を上吊レールにセットします。
 ・上枠に合わせてレールをカットして下さい。
 レールはドアサイズ825mm用にセットされています。
 ドアサイズ625mm・725mmの場合はカットが必要となります。



セットする前にレール内を清掃して下さい。
 ホコリやゴミはローラーの動きを妨げる原因になることがあります。
 特に切り粉の処理は大切です。

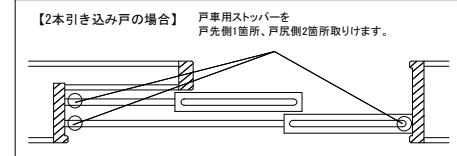
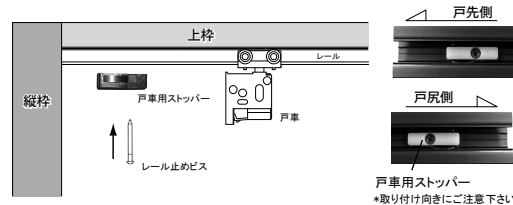


- 2)レールを上枠に固定します。
 ・付属のビスでレールを上枠に固定して下さい。
 その際、レールと一緒に戸車用ストッパーをレールの両端に取付けます。扉のはね返り防止になります。

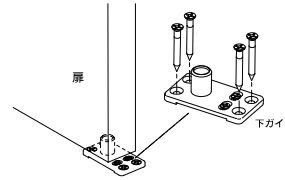


2)レールを上枠に固定します。

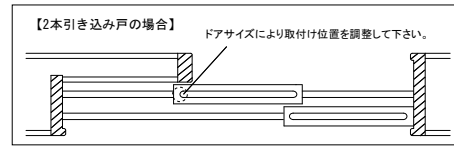
- 1)戸当り(上部)をレールにセットします。(戸先側へ)



- 3)床面に下ガイド本体を取り付けます。
 ・下ガイドを所定の位置にネジで固定して下さい。

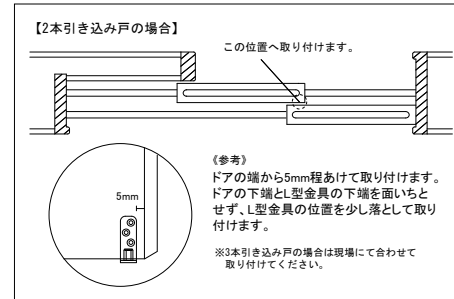
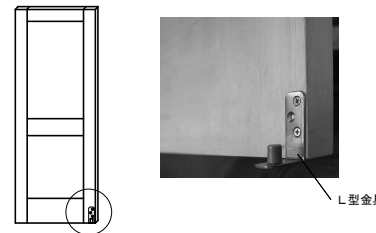


- 2)2本引き込み戸の2枚目、3本引き込み戸は3枚目の床面に取付けます。



- 4)ドアにL型金具を取付けます。

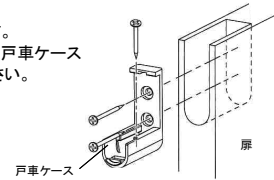
- 2)2本引き込み戸の2枚目、3本引き込み戸は2,3枚目に取付けます。(裏面 納まり図参照)



5)引戸吊り込み

- ・戸車ケースを扉へ固定します。
 扉の掘り込み寸法を確認し、戸車ケースをビスでしっかり固定して下さい。

※戸車ケースは戸車本体に取り付けられた状態で納品されています。

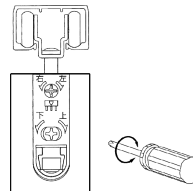
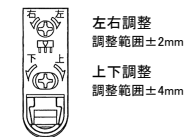


- ・戸車本体を扉に取り付けた戸車ケースにセットします。
 戸車本体を戸車ケースに挿入し、カチッとクリック感が得られるまで押し込んで下さい。



6)取り付け高さの調整

- ・上吊戸車の上下・左右調整ネジをプラスドライバーで回して扉位置を調整して下さい。



⑤引手・鎌錠の取付

ドアの引手・鎌錠が入る部分に、切込みが入っています。
 向き等確認していただき、同梱のビスで取り付けて下さい。

⑥バンポン(消音シート)の貼り付け

縦枠にを3ヶ所貼り付け。

⑦施工終了後

- ・保護
 当て、擦り傷等が付かないよう保護材などで必ずカバー、もしくは、取り外し傷付かない場所に保管をお願いします。
- ・お手入れ方法
 ドアが汚れている場合、雑巾に水を含ませ固く絞り、拭き取って下さい。
 ・酸性・アルカリ性の洗剤や溶剤(シンナーなど)は変色等の原因となりますので絶対にお止め下さい。
 ・建具の金具はやわらかい布で乾拭きを行って下さい。